

「東日本の旬」コース  
(早春の2泊3日)

2019.2—3 ARCHIVE

群馬・茨城・長野・神奈川

## 花を味わう早春の旅

早春の風物詩といえる梅の花を湯河原や偕楽園でお楽しみいただいたほか、フラワーボックス制作の第一人者として知られるニコライ・バーグマン氏とともに軽井沢でフラワーアレンジメントを体験するなど、早春ならではの旅。そして国宝「紅白梅図屏風」を鑑賞できるMOA美術館への訪問や、「TRAIN SUITE 四季島」から眺める菜の花畑や夕日だけではなく、SL乗車中も榛名山や妙義山の魅力あふれる上毛三山などの絶景を車窓からご覧いただきました。

2月9日・13日出発のコースでは友部駅下車後に笠間観光、3月5日出発のコースでは偕楽園駅下車後に水戸観光を行いました。

2019年2月9日(土)ー2月11日(月祝)・2月13日(水)ー2月15日(金)

[1日目] 湯河原・熱海

[2日目] 横川・軽井沢

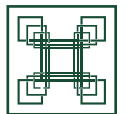
[3日目] 笠間

2019年3月5日(火)ー3月7日(木)

[1日目] 湯河原・熱海

[2日目] 横川・軽井沢

[3日目] 水戸



1日目

9:35 発

上野駅

13:19 着

湯河原駅

深遊探訪 in  
湯河原・熱海

熱海駅

17:00 発

昼食

車内

### ホテルメトロポリタンエドモント「海彦」鶴澤幸司による握り寿司の昼食

車内での最初のお食事は、鶴澤幸司が新鮮なネタを使った握り寿司をご用意いたしました。

タクシーで「深遊探訪 in 湯河原・熱海」へ出発

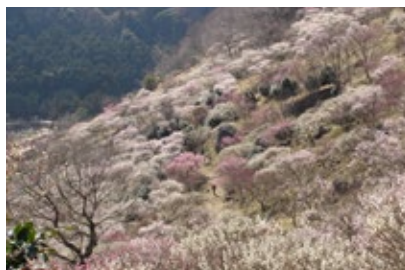
車外観光

### ◎深遊探訪 in 湯河原・熱海

旅の最初の目的地である湯河原と熱海を訪れ、一足早い春の息吹を体感。

#### 【湯河原梅林(幕山公園)】

湯河原の幕山公園には季節になると約4000本の紅梅・白梅がさながら“梅の絨毯”のごとく咲き誇ります。ほのかな梅の香りに包まれた園内を散策いただきました。



写真提供:湯河原町

#### 【MOA美術館】

江戸時代の画家、尾形光琳作で国宝「紅白梅図屏風」。毎年、梅まつりの期間中にか公開されない、尾形光琳の晩年の傑作をご鑑賞いただきました。



車内泊

2日目

高崎駅

9:17 着

9:47 発



夕食

車内

### ワイナリーレストラン「ゼルコバ」広田昭二によるディナー

豊かな香りのなかで育まれた自家製ワインと、山梨の食材を生かした珠玉の「ヤマナシ・フレンチ」をお楽しみいただきました。



車内

### 5号車「LOUNGE こもれび」でバータイム

流れゆく車窓の風景とともに夜のひとときを。

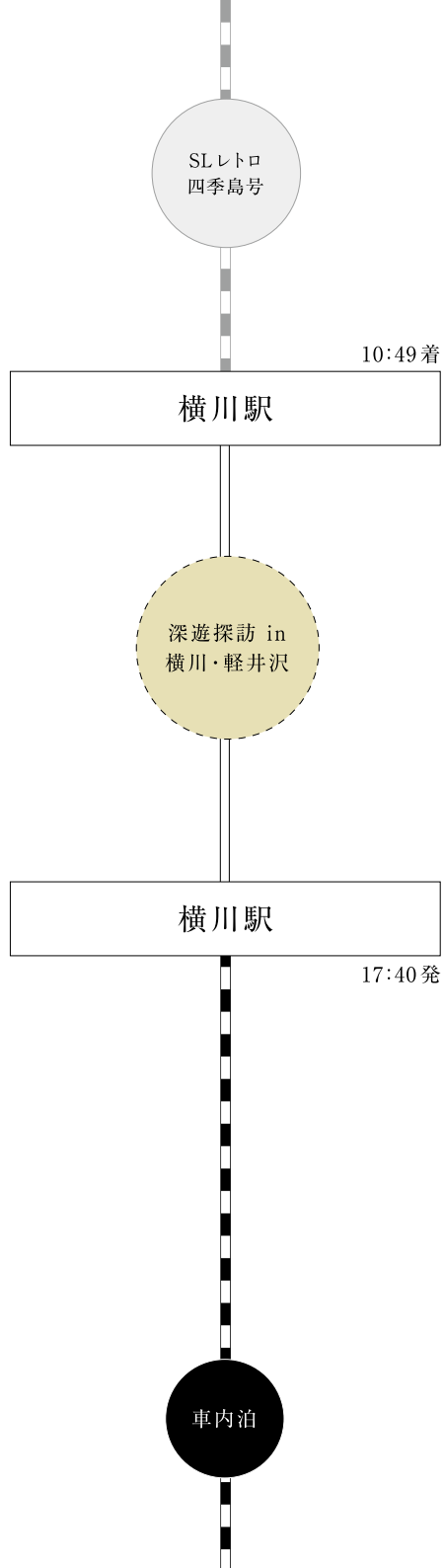
朝食

車内

### 峠の釜めし本舗「おぎのや」による特製釜めしの朝食

1958年、益子焼の土釜に入った駅弁「峠の釜めし」が誕生。「TRAIN SUITE 四季島」の車内から景色を眺めながら、特製釜めしをメインとした朝食をお召し上がりいただきました。

「深遊探訪 in 横川・軽井沢」へ出発



車外観光

## ◎深遊探訪 in 横川・軽井沢

横川～軽井沢間は、江戸時代には中山道が五街道のひとつとして整備され、鉄道は1893年に開通。1997年の北陸新幹線開業により廃止となりました。交通の要衝を担った歴史ある地を辿りました。

### 【SLと旧型客車による旅】

D51蒸気機関車に牽引される、木製の内装がノスタルジックな旧型客車で、信越本線の高崎駅から横川駅まで乗車。車窓から、上毛三山の榛名山や妙義山をお楽しみいただきました。

### 【旧軽井沢ホテル音羽ノ森】

総料理長・高柳雄輝による、自然に恵まれた信州の食材を生かし、フランス料理をベースにその季節ごとの旬の食材を使った、「TRAIN SUITE 四季島」ならではのオリジナルメニューをご賞味いただきました。

昼食

### 【碓氷第三橋梁(めがね橋)】

通称「めがね橋」として親しまれており、煉瓦づくりのアーチ橋としては国内最大級。国の重要文化財に指定され、遊歩道「アプトの道」として整備されている地を訪れました。

### 【ニコライ バーグマンによる フラワーアレンジメント教室】

旧軽井沢ホテル音羽ノ森にて、カラーグラデーションが美しい生花を敷き詰めたフラワーボックスの第一人者として知られる、ニコライ バーグマン氏によるフラワーアレンジメント教室を開催。春のアレンジメントを制作していただきました。



夕食

車内



## 「TRAIN SUITE 四季島」岩崎均によるディナー

総料理長・岩崎均が、「TRAIN SUITE 四季島」が走る土地ならではの食材を使ったフランス料理をご提供いたしました。

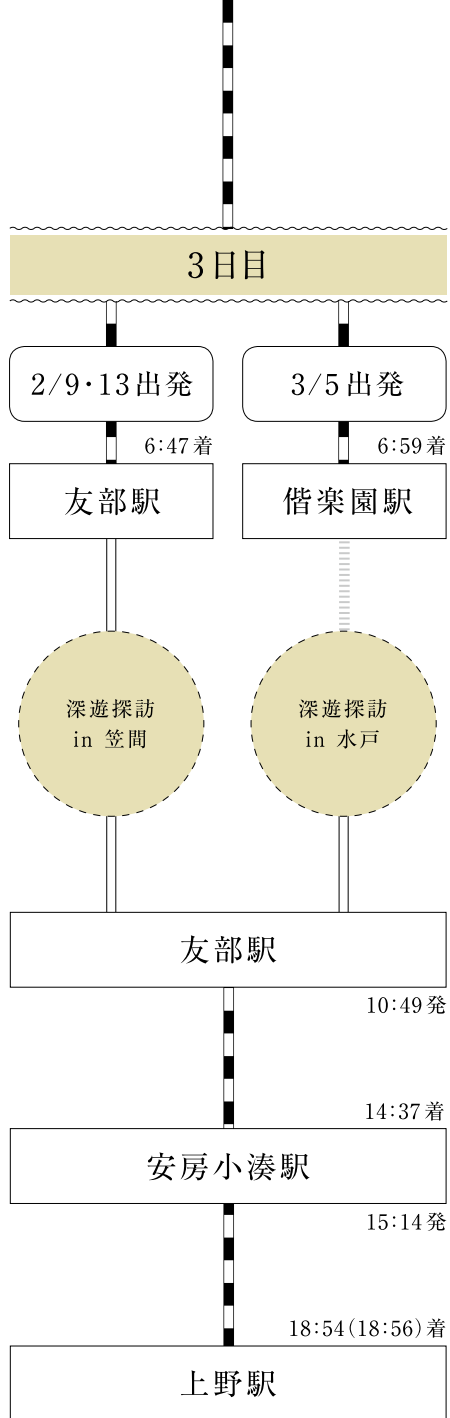
車内

## 5号車「LOUNGE こもれび」でバータイム

流れゆく車窓の風景とともに夜のひとときを。



車内泊



車外観光

[2/9・13 出発] ◎深遊探訪 in 笠間

【うなぎ量深】

朝食

馬場万作による、香り高い最高の状態のうなぎと茨城県産の食材を使った朝食をお召し上がりいただきました。

【笠間焼制作体験】

江戸時代中期から始まり、現在では約300人の陶芸家や窯元がいる窯業産地の笠間にて、笠間焼の制作を体験。



[3/5 出発] ◎深遊探訪 in 水戸

【偕楽園】

水戸藩第9代藩主徳川斉昭によって造園された偕楽園。早春のこの時期には約100品種・3000本の梅が見頃を迎え、春ならではの絶景をお楽しみいただきました。



【中川楼】

朝食

文政5年(1822年)の創業以来、数多くの文人墨客が訪れた「中川楼」では、190年余の伝統とおもてなしの心を今に伝えるうなぎ料理の真髄を味わっていただきました。

昼食 車内

「TRAIN SUITE 四季島」岩崎均によるランチ

車窓を流れゆく景色とともに、車内での昼食をご提供いたしました。

駅周辺の散策をお楽しみいただきました

